

系統別授業科目 一覧表

2016年度入学生適用カリキュラム

科目群	配当年次	類別	Basic Skills				Advanced Skills					横断・個別演習・ 修士論文・インターシッ*	
			財務会計系(i)	管理会計系(ii)	税務会計系	監査系(iii)	法律系	経営系	ファイナンス系	行政系	経済・IT系		
導入科目群	1年次	理論科目	* 中級商業簿記	* 中級工業簿記									
基本科目群	1年次	理論科目	上級簿記	上級原価計算論		監査制度論	企業法						
			上級財務会計論	上級管理会計論		監査基準							
	2年次	理論科目											会計専門職業倫理
発展科目群	1年次	理論科目	会計基準論	戦略管理会計論	上級税務会計論	監査実施論	商法	経営学理論	インベストメント論	公会計論	ミクロ経済学		会計専門職業数学
			会計制度論		租税法会計論	監査報告論	会社法		コーポレート・ファイナンス論				
		財表作成簿記					民法(総則・物権)						論文指導・修士論文(基礎)
	1年次	実践科目	会計事例研究	管理会計事例研究		監査事例研究						基本会計プログラム演習	
			IFRS実務								基本監査プログラム演習		
			会社経理実務								BATIC演習		
	2年次	理論科目	国際会計基準論	企業分析論	上級税務戦略論	国際監査制度論	金融商品取引法	経営戦略論	資本市場論	公監査論	統計学		ソリューション・イン・プロフェッショナル
			国際会計制度論	コストマネジメント論			上級会社法	経営組織論			マクロ経済学		ソリューション・イン・エキスパート*
						租税法理論							
			民法(債権)										
	2年次	実践科目	ディスクロージャー実務		税務会計事例研究		企業法判例演習	起業・株式公開事例研究				実践会計プログラム演習	
												実践監査プログラム演習	
応用科目群	1年次	理論科目				会計検査制度論			中小企業金融論		実践コミュニケーション		特殊講義(各テーマ)
													プロフェッショナル・インターシッ*・イン・アカウンティング・ファーム
			実践科目										プロフェッショナル・インターシッ*・イン・ビジネス
	2年次	理論科目	英文会計論	企業価値マネジメント論	国際税務戦略論	保証業務論	法人税法	プロダクト・マネジメント論	リスク分析論	行政法	公共経済学		
		会計戦略論	マネジメント・コントロール・システム論		内部監査論		国際経営論	国際財務戦略論			XBRL論		
		資産会計論			不正摘発監査論								
		負債・資本金論											
		企業結合会計											
	2年次	実践科目	国際会計事例研究	国際管理会計事例研究	国際税務会計事例研究	国際監査事例研究		企業再生事例研究		公会計・公監査事例研究		論文指導・修士論文(実践)	
										国際コミュニケーション論		修士論文	

公認会計士試験短答式科目の免除条件 (i)10単位以上 (ii)6単位以上 (iii)6単位以上

※ (i)から(iii)を合計で28単位以上修得したうえで、修了すること。なお、公監査論、公会計・公監査事例研究、基本監査プログラム演習、実践監査プログラム演習、会計専門職業倫理は、監査系(iii)として申請することができます。

※ 中級商業簿記、中級工業簿記は、免除申請科目には含まない。

[修了要件]

各コースごとに以下の科目を含め54単位以上を修得しなければならないものとする。ただし、導入科目群科目を修了所要単位に算入することはできない。

(1) PAコース

- ア 基本科目群 会計専門職業倫理、上級簿記、上級財務会計論、上級原価計算論、上級管理会計論、監査制度論、監査基準、企業法 8単位
- イ 発展科目群 実践科目6単位以上を含めて24単位
- ウ 応用科目群 実践科目2単位以上を含めて12単位(ただし、プロフェッショナル・インターシッ*・イン・ビジネスは含まない。)

(2) PAIBコース

- ア 基本科目群 会計専門職業倫理、上級簿記又は上級財務会計論、上級原価計算論又は上級管理会計論、監査制度論又は監査基準、企業法 5単位
- イ 発展科目群 実践科目8単位以上を含めて24単位
- ウ 応用科目群 実践科目4単位以上を含めて12単位(ただし、プロフェッショナル・インターシッ*・イン・アカウンティング・ファームは含まない。)

(3) RPコース

- ア 基本科目群 会計専門職業倫理、上級簿記、上級財務会計論、上級原価計算論、上級管理会計論、監査制度論、監査基準、企業法 8単位
- イ 発展科目群 論文指導・修士論文(基礎)2単位を含めて24単位
- ウ 応用科目群 論文指導・修士論文(実践)及び修士論文計8単位を含めて12単位(ただし、プロフェッショナル・インターシッ*・イン・アカウンティング・ファーム及びプロフェッショナル・インターシッ*・イン・ビジネスは含まない。)

[履修制限単位]

各年次の履修制限単位は、1年次36単位 2年次36単位(ただし、導入科目群科目及びプロフェッショナル・インターシッ*・イン・アカウンティング・ファーム及びプロフェッショナル・インターシッ*・イン・ビジネスは含まない。)

[単位数]

導入科目群科目・基本科目群科目は各1単位、発展科目群科目・応用科目群科目は各2単位。ただし、「論文指導・修士論文(実践)」及び「修士論文」は、各4単位。

[進級制度]

1年次終了時において、1年次配当の基本科目群科目5単位(PAIBコースは3単位)以上を含む18単位以上修得できていなければ、2年次配当科目の履修を認めない。

[その他]

- (1)「論文指導・修士論文(実践)」及び「修士論文」はRPコース所属学生のみ履修できる。
- (2) 1年次配当の基本科目群科目を全て修得していなければ、PAコースに所属できない。